

公民館レポート

街並み活性化を目指して… ～まちなみネットワーク出雲崎大会～

11月19日（土）天領の里時代館にて、『第6回まちなみネットワーク 出雲崎大会』が開催されました。

この大会には、「新潟県まちなみネットワーク」に所属するまちなみ活性化を目指している13団体が参加し、出雲崎の妻入りの街並見学などを行いました。

「まちなみシンポジウム」では、松蔭大学観光文化学部教授の古賀学さんを講師に迎え、『町並み景観を生かしたまちづくりと各地の事例』というテーマでご講演いただきました。この中で、「古くからの町並みを観光資源として活用するには、調和のとれた地域性やもてなす心を感じ取れる景観を上げることが重要である。」と述べられました。

また、「新潟県まちなみネットワーク」所属の各団体が、それぞれ自分たちのまちなみ活性化に向けた活動を報告し、県内各地のまちづくりに対する意識の共有を図りました。



眠っている“宝もの”はありませんか？

「出雲崎宝もの新発見事業」推進の一部をご紹介します。届出の中に商店などが過去に記念品として作っていた手ぬぐいを届出いただきました。（下の写真）今回の事業では、このような昔の地域の暮らしを今に伝えるものなども、「宝もの」として広く募集しております。また第1回の届出期限が12月28日（水）までとなっておりますので、みなさまのご協力をお願いします。



今月の折込チラシ

今月号の公民館だよりには、以下のチラシが折り込んであります。こちらもぜひご覧ください。

・『ガーデニング教室（第8回）参加者募集』

明るい笑顔で子育てを…

11月12日(土)に出雲崎小学校にて、『子育て教育講演会』を開催しました。

今年度は「いずもざき寄席」と題し、落語家の入船亭扇辰さん、入船亭遊一さん、林家二楽さんをお招きし、『親子で楽しめる言葉の面白さ』をテーマに落語と紙切りを披露していただきました。

当日は小・中学生の保護者や教育関係者など約100名の方が会場に訪れ、会場は笑いの渦に包まれていました。明るい笑顔で子育てができればいいですね。



地域・食・体を学ぶ ～出雲崎総合大学～

11月10日(木)に「出雲崎総合大学【地元の企業見学】」を開催しました。20名の方が、地元の企業である出雲崎酪農組合を見学しました。

11月22日(火)には【地元の食材料理】として、農村地域生活アドバイザーの皆様を講師に迎え、こんにゃくの作成とこんにゃくを使った料理を、12月2日(金)には【健康教室2 体の健康～運動編～】として、運動指導士の安野加代子様と町保健師を迎え体力測定などを行いました。

出雲崎総合大学では、右記講座の受講者を募集していますので、ご希望の方は中央公民館(Tel: 78-2250)までご連絡ください。

○歴史コース

「出雲崎の歴史(心耕学園)」

【日時】12月14日(水)

13:30～

【講師】町文化財調査審議会委員
磯部 友記雄 様

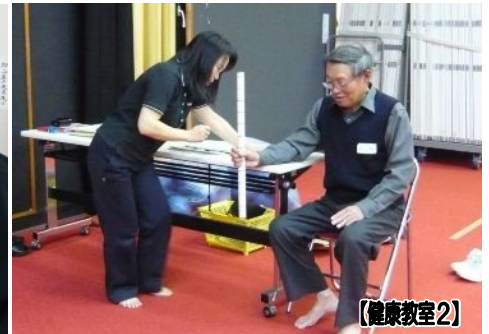
【会場】中央公民館 講堂



【地元の企業見学】



【地元の食材料理】







【健康教室2】





図書館だより(新刊案内)



中央公民館

-  蠅の帝国 一軍医たちの黙示録一
・・・帚木 蓬生 著
-  一生感動一生青春
・・・相田 みつを 著
-  福翁自伝 一現代語訳一
・・・福澤 諭吉 著
-  神君家康の密書
・・・加藤 廣 著

町立図書館(海岸公民館)

-  山本五十六
・・・半藤 一利 著
-  親鸞聖人の花びら(桜の巻・藤の巻)
・・・高森 顕徹 著
-  美しく怒れ
・・・岡本 太郎 著
-  緑の毒
・・・桐野 夏生 著



「論語」を例えに教えらるるじよ

公民館長 佐藤 亨

本年一月の本欄に「是非の初心忘るべからず／時々の初心忘るべからず／老後の初心忘るべからず」という世阿弥の教訓を記した。気がつけば、私自身初心の教訓も何処へやらで師走を迎えてしまった。反省多く『論語読みの論語知らず』という諺に匹敵する思いである。

『論語読みの論語知らず』の意味は、読んだ論語の内容を理解してない人、即ち、事の奥深い内容や本質を理解していないという意味だから、いい事としては使われない。福沢諭吉の「学問のススメ」にも次のようにある。『・・・医師の不養生といい、論語読みの論語知らずという諺もこれらの謂（いわれ）ならん・・・』とあり、前後の文の内容から、物事の本質や行う心の大切さを論じていることが窺われる。

ところで、良寛と亀田鵬斎とのやり取りにも単なる理解だけでなく背景などを深く見ることが重要であるという類の話が「良寛伝」（三善秀清著）に記されている。

日本でも一、二といわれた亀田鵬斎という儒者がある時「論語」の講義をしていた。

その内容は、孔子が日頃大切にしていた馬の小屋が火事になった時の話だ。『馬屋焼けたり孔子曰く、人を傷（そこな）えるかと、馬は問わず』と教えた。つまり人をきづかい馬のことなど問わなかったと鵬斎は講義した。それを聞いていた良寛は「それは間違いである。それでは馬を助けた者がみじめではないか。人をきづかうのはうれしいが、私の働きをほめて欲しいということが抜け落ちているではないか。だからこの場合は、『人を傷えるや否や馬を問えり』と読むほうが話が完結する」と言った。鵬斎は註釈本にはそう書いてあると反論した。すると良寛は『註釈本をあてにするからいけない。自分で考えることをしなければならぬのです』と結んでいる。良寛の「自分で考える」ということは、表現されている言葉の上に付随する事柄や道理に思いをめぐらすことによつて、「全ての理解」となるということであろうか。

知行合一や物の道理を大切にすることは、公民館活動にも相通ずる。職員一同本年を省み、また、ご協力に感謝しつつ師走初旬を迎えている。

その内容は、孔子が日頃大切にしていた馬の小屋が火事になった時の話だ。『馬屋焼けたり孔子曰く、人を傷（そこな）えるかと、馬は問わず』と教えた。つまり人をきづかい馬のことなど問わなかったと鵬斎は講義した。それを聞いていた良寛は「それは間違いである。それでは馬を助けた者がみじめではないか。人をきづかうのはうれしいが、私の働きをほめて欲しいということが抜け落ちているではないか。だからこの場合は、『人を傷えるや否や馬を問えり』と読むほうが話が完結する」と言った。鵬斎は註釈本にはそう書いてあると反論した。すると良寛は『註釈本をあてにするからいけない。自分で考えることをしなければならぬのです』と結んでいる。良寛の「自分で考える」ということは、表現されている言葉の上に付随する事柄や道理に思いをめぐらすことによつて、「全ての理解」となるということであろうか。

今月の一句



〈西乃越句会〉

海原の釣瓶落しを拝みけり

羽黒町 太古 誠一

菊膳もう一杯と注がれけり

手まり団地 本間 かつ

〈越後出雲崎 渚会〉

竜神に安息日在り冬風げり

住吉町 磯野 哲

冬風に大佐渡ゆたり横たへり

大門 磯部 游子

〈出雲崎小学校児童の俳句〉

かたつむり

のろのろ歩いてのろまだな

4年生 佐藤 滯

雨の中ゆつくりさん歩かたつむり

4年生 小川 純平

友達と夜店楽しくまわったよ

5年生 佐藤 南美

たるみこし終われば少しほっとする

5年生 中野 姫奈

お祭りは子供にもどって楽しめる

6年生 高橋 真央

友達と回る夜店は楽しいな

6年生 内藤 賢英



町体だより



真剣！～ラージボール卓球大会～



11月27日(日)町民体育館において「第24回新潟県スポーツフェスティバル中越地区大会ラージボール卓球大会」を開催しました。6月に開催した県大会に引き続き、今回は中越地区の強豪11チームが熱戦を繰り広げ、米峰柏崎(柏崎市)の優勝で幕を閉じました。

熱戦！～ソフトバレーボール大会～



優勝：ブラザーズ 準優勝：川西B 第3位：井鼻

11月6日(日)「第22回町民ソフトバレーボール大会」を開催しました。

出場12チームが優勝を目指して競い合い、なかでも井鼻チームが念願の3位入賞を果たし、大変喜んでいました。

平成23年度出雲崎町野球協会 大会結果

今年度の野球シーズンが終了いたしました。大会結果は以下のとおりです。

○出雲崎町野球協会長杯 (5/10～7/19)

優勝：Mr.ローレル 準優勝：西越クラブ

○出雲崎町公民館長杯 (7/26～8/25)

優勝：西越クラブ 準優勝：ベアーズ

○出雲崎町長杯 (9/1～10/27)

優勝：西越クラブ 準優勝：プリリンズ

感謝の気持ちを込めて…

11月11日(金)出雲崎中学校生徒による町民体育館ボランティア清掃が行われました。



多くの生徒から参加していただき、窓拭きやアリーナの雑巾がけ等普段なかなか掃除することができない箇所をきれいにしてくれました。ありがとうございました。

お知らせ



年末年始の公民館・体育施設のご利用について

下記のとおり、休館となりますので、ご協力お願いいたします。今年も多くのみなさまからご来場いただき、ありがとうございました。

【休館期間】 12月29日(木)～1月3日(火)まで

【休館施設】 中央公民館、海岸公民館

町民体育館、野球場、テニスコート、柔道場

屋内ゲートボール場

12月・1月の指導員日程

～トレーニングルーム～

12月19日(月) 19:00～

1月16日(月) 19:00～

30日(月) 19:00～

お気軽にお声かけください。